

# 男も変わり目

## 男性にとっての男女共同参画

### 男はツライ時代に

政府の「男女共同参画白書」に興味深いデータが紹介されていた。男女の幸福度をめぐるものだ。従来、ほとんどの国で、女性が男性よりも幸福度は高かった。それが最近、男女の差が縮まって、国によっては男性が幸福度の高い社会も登場しつつあるのだという。ところが日本だけは、ここ10年女性と男性の差がほとんど縮小していないのだ。

2010年のデータでみると「現在幸せである」という回答は、女性が35%くらいなのに、男性は28%。正に、国際的に見ても、日本は「男はつらいよ」の社会なのだ。

なぜ、日本の男は「つらい」のだろうか。職業別にみると、男性で幸福度が最も低いのは失業者、次いで非正規雇用者、さらに退職者となる(女性は、退職者が、学生に続いて幸福度の高い傾向をみせるのも興味深い)。やはり、「男は仕事」意識が強いのだと思う。仕事の顔だけで、家庭の

顔や地域の顔を失ってきた男性にとって、「仕事」や「肩書き」を失うことは、アンハッピーなのだろう。所帯の年収でみると、女性で幸福度が最も高いのは60万円以上の所帯収入のある人だ。逆に、男性で最もハッピーなのは、所帯年収300〜450万円未満の層。高い所帯年収のある男性はクンと下がり、年収150万円未満の男性と幸福度にはあまり差がない。

このデータをどう読むか。日本の男性雇用者の年収のピークは1997年。このとき約570万円あったサラリーマン男性の平均年収は、2010年頃には500万円を割っている。所得の削減は、それまで年収の高かった中高年世代が若い低所得の世代よりも重くのしかかったはずだ。以前は「俺の給料で食っているくせに」といばっていたお父さんたちも、所得の減少で鼻を折られたという可能性も高い。

男性の不幸の背景には、長時間労働の問題もある。法定労働時間は週40時間なのに、30代男性だけとれば、週60時間以上が今でもほぼ2割近い。

どうも、男性の意識と生活スタイルは、今や本格的な曲がり角にきているようだ。

京都大学大学院文学研究科教授・伊藤公雄氏(5回シリーズ)

※今回のシリーズについて、感想を人権室までお寄せ下さい。

問合せ先 人権室(☎6992・1512)

# 平成26年全国地域安全運動

## 10月11日〜20日

市ではひったくりなどの犯罪や、女性・子どもが被害となる犯罪が増加しています。

**守口市地域安全**  
市民大会

**ひったくり撲滅キャンペーン**

市民のみなさん、日ごろから防犯意識を高め「安全・安心なまち守口」を築きましょう。

とき 10月10日(金)午前10時  
ところ 守口文化センター(エナジーホール)

とき 10月17日(金)午後3時  
ところ イオンモール大日1階サニークート

- ①街頭犯罪の被害防止
- ②子どもと女性を対象とする犯罪の被害防止
- ③特殊詐欺の被害防止



内容 防犯功労者表彰、防犯広報ショーほか

招いてのトーク  
・タレント・タジジン氏を  
・自転車で来場の人にひったくり防止カバールの無料  
取得

問合せ先 守口警察署(☎6994・1234)

## 保管中の放置自転車をお引き取り下さい

自転車の撤去は、土・日曜、祝日も実施しています。放置はやめましょう。

保管期間 移送の告示日から1か月  
処分日 10月25日(日)(8月撤去分)  
心当たりのある人は、早急に放置自転車大日保管所(☎6902・2340)へお越しください。

返還時間 毎日午前10時〜午後7時

返還を受けるには、住所、氏名が確認できるもの、鍵、移送保管料(自転車2,500円、原動機付自転車4,000円)が必要です。ただし、移送日の前日までに警察署に盗難届が提出されているときは、免除の対象になります。

# ニユースポーツを 楽しもう

子どもから高齢者まで気軽に参加でき、各年齢層にあった生涯スポーツの推進を図るため、市民生涯スポーツディレクターがレクリエーションスポーツをゲームや大会形式で指導します。楽しみながら人間関係を深め、スポーツに親しむことができますので、ぜひ参加して下さい。

参加者は、当日上靴を持参のうえ、会場にお越し下さい。

問合せ先 市教委・スポーツ青少年課(☎69995・3159、FAX 69998・0345)

場所	講習会日時	講習内容
東部地区体育館(東部公民館)	10月5日(日) 9:30~12:00	シャフルボード ラダーゲッター
守口・土居地区体育館(中央公民館)	10月12日(日) 13:00~16:00	シャフルボード、スリータッチボール チャレンジ・ザ・ゲーム ノルディックウォーク、卓球

## ヒューライツセミナー

### 子どもの成長と人権

「自分や子どもの人権大切にしていますか…」あなたが笑顔になれば周りも笑顔になる。みなさんの笑顔が増えるように、今の人権課題を一緒に考えてみましょう。

ヒューライツセミナーでは、そんな親しみの持てる講師のみなさんをお迎えしました。きっと、新たな出会いとすてきな発見が、あなたの心を豊かにしてくれるでしょう。ぜひ参加して下さい。

とき・内容 ▽11月5日(水)「いじめ問題における親子の関わりについて」勝山カウンスリングルーム主宰

家族療法家・川本俊永氏  
▽11月12日(水)「ネットやスマホに潜む危険とその仕組みを知ることで防げる被害」兵庫県警察サイバーパトロールモニターNIT情報技術推進ネットワーク・嶋田亜紀氏  
▽11月19日(水)「少年犯罪被害者・家族の現実とは」少年犯罪被害当事者の会代表・武るのり氏  
▽11月26日(水)「性的マイノリティについて」LGBTについて何? NPO法人虹色ダイバーシティ代表・村木真紀氏  
いずれも午前10時30分  
ところ 中央公民館  
定員 各先着50人  
※手話通訳あり(各講座の7日前までに要予約)  
申込先 市教委・学校教育課(☎69995・3151)  
1)人権室(☎6992・1512)

## シルバーフェア2014

### 10月は全国一斉シルバー人材センター事業普及月間

市シルバー人材センターの事業内容を広く市民に知ってもらうため「シルバーフェア2014」を開催します。

とき 10月18日(土)午前10時〜午後3時  
ところ 京阪守口市駅前カナイアンスクウェア

内容  
○相談コーナー(会員登録録、介護、仕事など)  
○体験コーナー(くぎ打ち、かんながけ、パソコンなど)  
○無料コーナー(葉たんの苗配布、木札書きなど)  
○ゲームコーナー(ペットボトル立て、輪投げなど)  
○チャリティコーナー(バザー、鉢物植替え、包丁砥ぎなど)

問合せ先 市シルバー人材センター(☎6998・3601)



## なくそう部落差別調査!

### 10月は「大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に関する条例」啓発推進月間

「大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に関する条例」は、部落差別事象の発生を防止し、基本的人権を擁護するため、個人および土地に関する事項の調査にあたって、部落差別を引き起こすおそれのある調査、報告などの行為を規制しています。

○差別につながる個人調査や土地調査の依頼はしない  
○依頼があっても調査報告はしない

問合せ先 大阪府府民文化人権局人権擁護課人権・同和企画グループ(☎6210・9282)

構造などにより異なりますので、詳しくは問合せ下さい。

**住まいづくりの手続き**

- ①建築確認申請・確認済証交付(工事監理者選定)
- ②工事着手
- ③基礎・建方完了時(中間検査受検・合格証交付)
- ④建物完成・完了検査受検
- ⑤検査済証の交付
- ⑥入居

問合せ先 建築指導課(☎6992・1736)

## 違反建築防止週間

### 完了検査受けてますか?

10月15日(水)〜21日(火) 中間・完了検査は、建築基準法により義務づけられています。

なお、中間検査の対象となる建築物は、建物用途・